

指標27 救急車受け入れ割合

救急車受け入れ割合
代表者：鶴田 真 クオリティマネージャー：林 幸恵
QM委員会委員10名

指標の意義

「救急車受け入れ割合」は、救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけの救急車の受け入れが出来たかを示す指標で、各病院の救急診療を評価する指標となります。また、地域医療への貢献を示す指標にもなります。

当院ではお断りした救急患者の分析を行い、本来受け入れるべきケースがどの程度あったのか、受け入れを可能にするための対策を検討します。

Plan(計画)

【データ分析】

毎月外来医事課にて、救急車の受け入れ状況のデータをまとめる。

【データ分析】

毎月の救急医療運営委員会および救急外来運営会議でデータの分析と対策を検討する。

Do(実行)

【会議開催】

毎月の会議の開催を継続して実施する。

【会議開催】

毎月データを確実に入力し、分析検討を行う。

Action(改善)

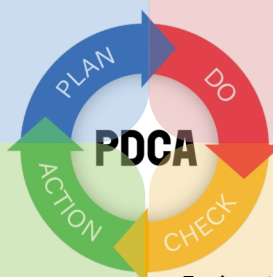
【データ分析】

救急医療運営委員会では、お断りの内容を検討し、当直医が適切に判断し救急隊にマネジメントしている事例を除きデータの修正を行った。その結果、入院ベッド不足が一番の理由となり、病床確保対策を引き続き検討する必要がある。

Check(評価)

【データ分析】

お断りに関しては、当院では対応できない脳疾患、心・血管系緊急手術や専門医を希望するなどの事例もあることが分かった。お断りの内容の検討とさらなる内容の分析、データの修正が必要であり、その上で対策を検討する。



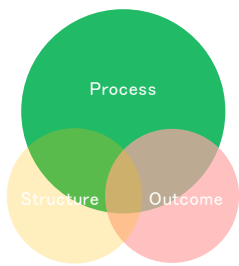
活動内容

調査

- 毎月の調査と救急医療運営委員会、救急外来運営会議で分析と対策を継続して実施する

還元

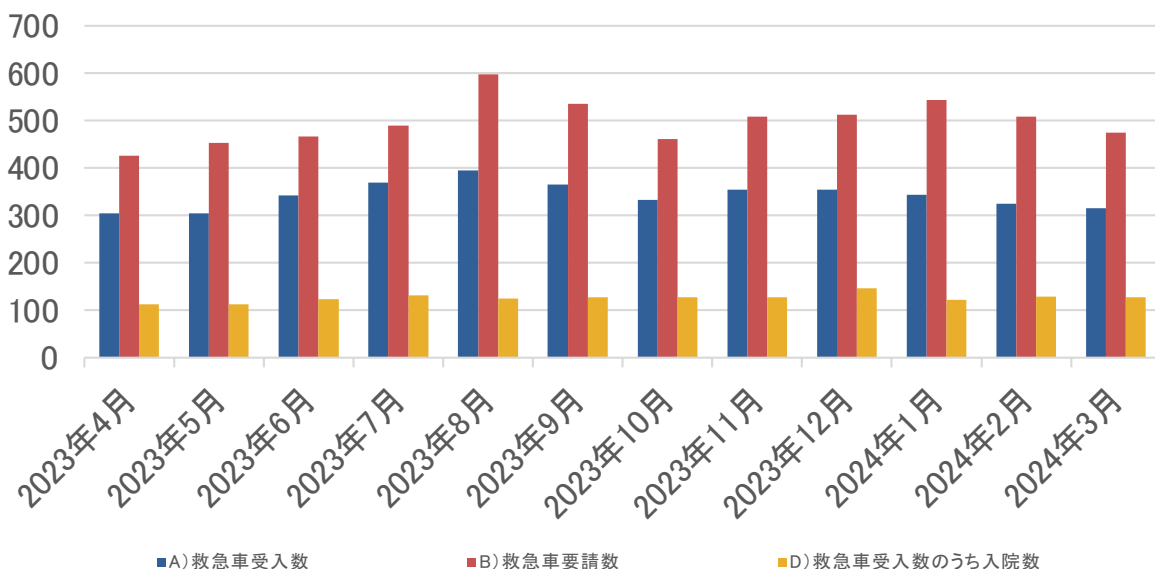
- 各職種、部門特に医局にデータを還元する
- 患者さん、友の会の会員さん、地域のみなさんにデータを還元する
- 病院ホームページへの掲載、職員向けニュースの作成など



指標27 救急車受け入れ割合

救急車受け入れ割合
 QM委員会委員10名
 代表者：鶴田 真 ｸﾘﾃﾘｱﾏﾈｰｼﾞﾬｰ：林 幸恵

2023年度救急車受け入れ割合



	A) 救急車受入数(台)	B) 救急車要請数(台)	C) 救急車受入割合(%)	D) 救急車受入数のうち入院数(人)
2023年4月	304	426	71.36	113
2023年5月	305	453	67.32	113
2023年6月	342	466	73.39	123
2023年7月	369	490	75.3	131
2023年8月	395	598	66.05	125
2023年9月	365	536	68.09	128
2023年10月	333	461	72.23	127
2023年11月	354	509	69.54	128
2023年12月	354	512	69.14	146
2024年1月	343	544	63.05	122
2024年2月	325	509	63.85	129
2024年3月	315	474	66.45	128

分子 A) 救急車受け入れ数
 B) 救急車要請数
 C) 救急車受け入れ割合
 D) 分母のうち入院割合
分母 A) B) なし C) 救急車要請数 D) 救急車受け入れ数